

〈古文書入門テキスト 第四章 頻出文字 第五回 合字・踊り字・送り仮名〉

【之】



加地子米之儀者

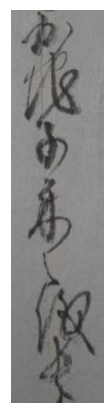


副手形之通

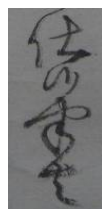


右沽券之御点合

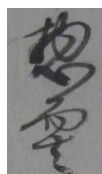
【者】



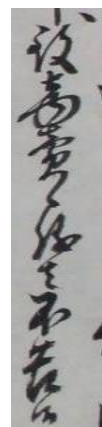
加地子米之儀者



仕候半者

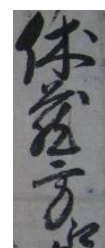


惣而者



致商売候儀者不苦候

【江】



休蔵方江



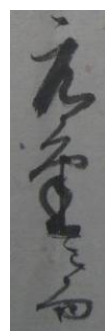
御前様江

【茂】



何時茂

【而】

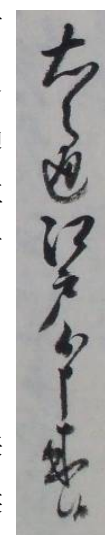


元金二而

【より】



殿様より

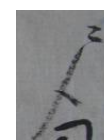


右之通江戸より申来候



以前より

【して】



ニして



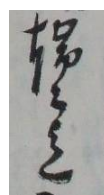
御重入ニして

【と】

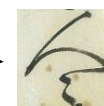


金式百式拾壹匁式歩壹朱

【々】



端々迄



人々



度々

【ハ・ハ】



御座候ハ、

【迄】



来亥年迄

【等】



御興等